

<2021年度第10回幹事会報告>

日時：2021年2月26日（金）午後3時半～4時半 場所：県労連事務所

参加：羽柴(保険医協会)、奥田(きょうれん)、服部(大津社保協)、安斎(新婦人)、竹腰(全滋賀教組)、
、田村(事務局長)、今村(民医連)

1. 報告事項

新婦人…コロナ禍の女性の実態アンケートを取っている。3/15締切で。保育士を中心に、社会的PCR検査の拡大と給付金の再度支給を希望する意見が多かった。また、コロナ感染でも体調が安定していれば自宅療養となるが、家庭内感染不安がつよく、家庭以外での療養拡大の希望も多い。まとまったら滋賀県に提出予定。

保険医協会…保険医協会理事会で論議し、コロナ対策について、今日(2/26)保健福祉部に申し入れを行った。次の2点①クラスターが発生した病院・施設・事業所については、濃厚接触者に限定せず、職員、利用者、出入り業者など関係者全員にPCR検査を拡大実施すること。②保健所臨時支援強化策として、近畿厚生局の出先機関職員の派遣を国に要請すること。①については前向き検討、②は国の支援を得ている関係で言いにくいとの返事だった。

全滋賀教組…東近江市、彦根市、高島市が、18歳と22歳の若者の情報を、自衛隊に提供している問題で、今年はしないように申し入れ行動をしている。彦根市との交渉では、「今年は防衛省から協力要請も来ないないので、みなさんからの要望も踏まえ、どうするか検討する」と。東近江市では総務部長が「協力は義務と考え、すでに準備中」と。自衛隊は各市町村に「協力を求めることはできる」とあるが、義務とは書いていない。今後も、協力しないように、粘り強く申し入れてゆく。

きょうされん…18市町に、障害者事業所での、コロナ対策としてのPCR検査拡大などを申し入れたが、自治体では検査拡大より、ワクチン接種の件で忙殺されている様子だった。障害者には集団接種場所へ集団でゆくことは困難なので、出張でワクチン接種してくれるのか不安。来年度の報酬改定案が出されたが、当てはめるとマイナスが多く、運営不安が拡大している。

大津社保協…介護保険第8期事業計画について、パブリックコメント募集があり、10人から52項目の応募があったと、大津市のHPにアップされ、回答も掲載された。6人が大津社保協から、4人がそれ以外。結果が出そろってきたので、大津市役所との懇談を申し入れているが、議会が終わってからと。3月下旬に実現できればと思う。

2. 検討事項

1) 県社保協第25回総会準備

日時：3月5日（金）午後6時半～ 場所：明日都大津ふれあいプラザ5階・中会議室

内容：①県政報告②先進事例方向

(提案：①少人数学級の実現②生保不服審査請求で勝利判決③大津社保協の活動報告)

1時間程度で終了する。

司会：安斎 開会挨拶+方針提案：今村、閉会挨拶：山元（依頼）

3. 日程

1) 4/24（土）草津・栗東社保協総会 14:00 於：こびらいにじの家